

「修飾」という考え方 <ページ2>

◆さて、英語でこの「修飾」関係を表す場合、何種類かの表し方があります。1つ1つ解説しますよ(^o^)

① 現在分詞・過去分詞を使う。

①-1 現在分詞を使う

「現在分詞」とは、「動詞の ing 形」のこと。現在分詞(ing 形)を使って、このような形を作ります。

名詞 + 直後に現在分詞(ing 形)

例) a girl sitting under the tree (木の下に座っている女の子)
 a girl playing with a dog (犬と遊んでいる女の子)

名詞 + 直後に現在分詞(ing 形) = 「 ~している OO(名詞) 」

↑
 ここが 修飾部 ね。

- ★ 英語で表すと、
- ★ 名詞 のほうが前に来て、
- ★ 修飾部 が後ろに来るのです！
- a girl sitting under the tree
- a girl playing with a dog
- ★ 日本語の ~している OO(名詞)
- ★ という並び方とは“逆”になるんだね♪

- ☆ 現在分詞(ing 形)の部分は
- ☆ 「~している」という和訳になります。
- ing 形は
- 《進行形》(be 動詞+ing 形)で
- 使われる形だから、
- 進行形っぽい意味(~している)に
- なるんだね(^o^)

①-2 過去分詞を使う

動詞の過去分詞を使って、このような形を作ります。

名詞 + 直後に過去分詞

例) a cake made by my sister (私の姉(妹)によって作られたケーキ)
 a book written in English (英語で書かれている本)

名詞 + 直後に過去分詞 = 「 ~された(される、されている) OO(名詞) 」

↑
 ここが 修飾部 ね。

- ★ 名詞 のほうが前に来て
- ★ 修飾部 が後ろに来るのは、
- ★ 現在分詞を使う場合と同じ！
- a cake made by my sister
- a book written in English

- ☆ 過去分詞の部分は、
- ☆ 「~された(される、されている)」という和訳。
- 過去分詞は《受身形》(be 動詞+過去分詞)で
- 使われる形だから、
- 受身形っぽい意味(~された、等)に
- なるというわけ♪